

# もしもの時は —トンネル内の事故・災害への対応—

## トンネル入口 <車を左側に寄せて、停車する>

トンネル入口に設置している警報板に「進入禁止」などの表示が出ている場合は、車を左側に寄せて停車し、サイドブレーキをひき、エンジンを切り、ラジオをつけたまま放送や係員の指示に従ってください。避難が必要な場合は、キーを付けたまま非常口へ避難してください。



## トンネル内 <キーをつけたまま、非常口から避難する>

トンネル内の表示板で火災・事故を知った場合は、速やかに停車し、車を左側に寄せて停車し、サイドブレーキをひき、エンジンを切り、キーをつけたまま非常口から避難してください。また出口付近にいる場合は、出口からトンネルの外に出てください。

非常口は約300mごとに設置されています。



## 火災・事故現場 <無理せず、初期消火・通報! 危険と判断すれば、速やかに避難する>

### ■ 初期消火

消火器・消火栓の使用 小規模火災の初期消火には、消火器が有効です。また油類の消火にも使用可能です。



消火栓はホースの長さが約30mの放水器具です。油類の消火には使用しないでください。

消火器・消火栓の使用方法はP13をご覧ください。

### ■ 通報

#### 非常ボタンで通報

非常ボタンの前面の透明板が割れ、スイッチがロックされるまで強く押してください。交通管制室へ通報されます。

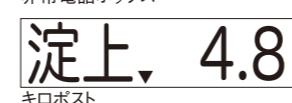


#### 非常電話・携帯電話から通報

非常電話は受話器を上げると交通管制室と通話できますので、火災状況を通報してください。



携帯電話からは「#9910」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って通報してください。管制室とつながったら、最寄りのキロポストを参考に居場所をお知らせください。



### ■ 避難

#### 落ち着いて非常口から避難

火災が広がり危険を感じたときは、火災現場から離れるようにして非常口から避難してください。トンネル内の放送や係員の指示に従い、落ち着いて行動してください。

地上に脱出したら、案内看板に従って行動してください。

